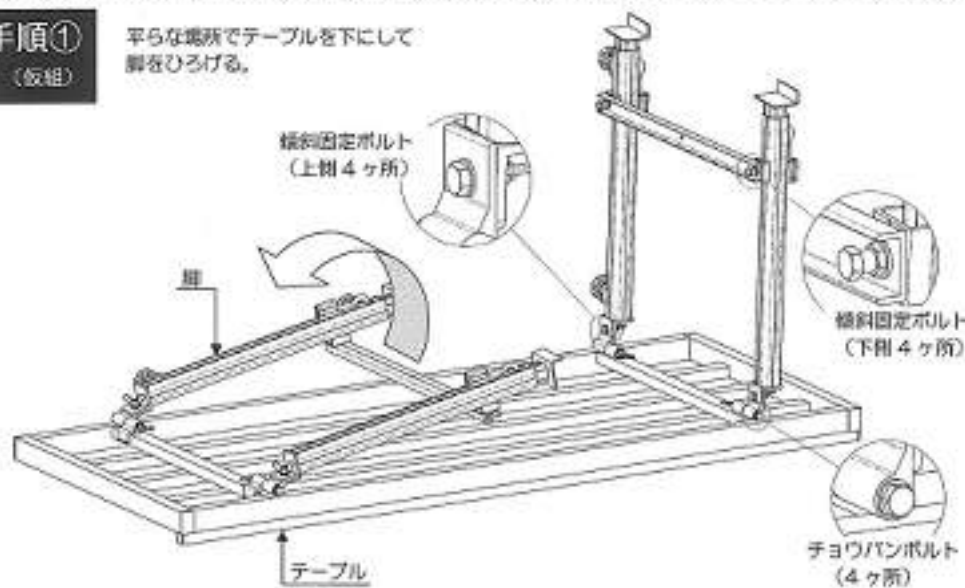


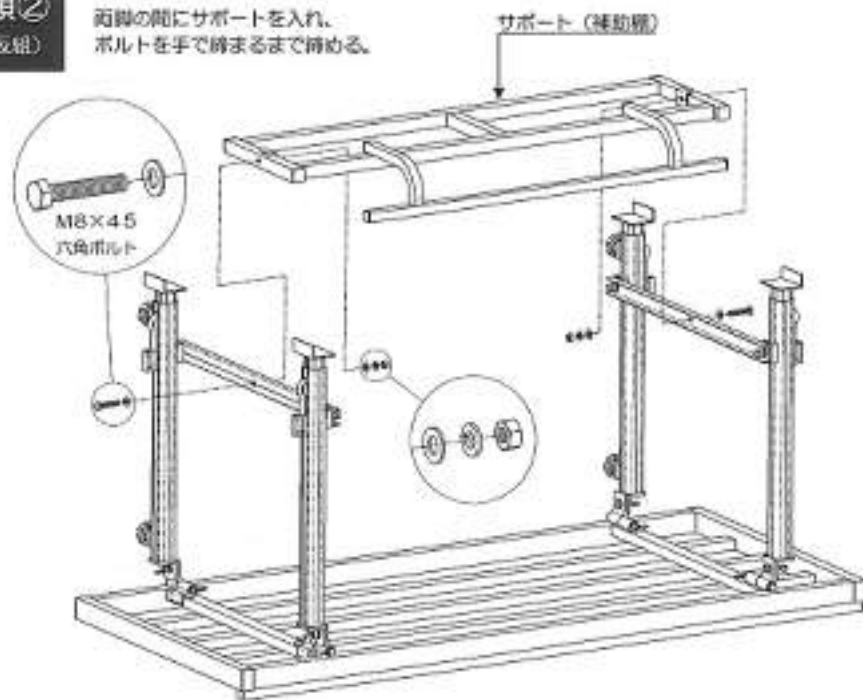
傾斜式作業台 **台五郎 SD-1460 組立説明書** ・使用工具：M8（13）用スパナ×2

●傾斜に関係なく締付けるボルトが10ヶ所と傾斜固定用のボルトが8本あります。
 注）全てのチョウワットは手で締める機能ではなく、ボルト締めのための回り止めです。（チョウワットは回しません）

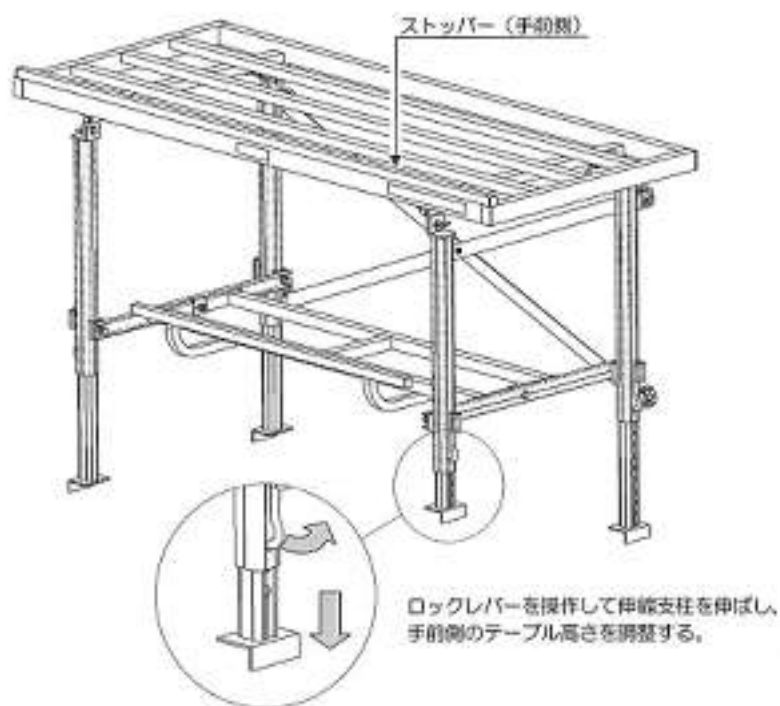
手順①
 （仮組）
 平らな場所でテーブルを下にして脚をひろげる。



手順②
 （仮組）
 両脚の間にサポートを入れ、ボルトを手で締まるまで締める。



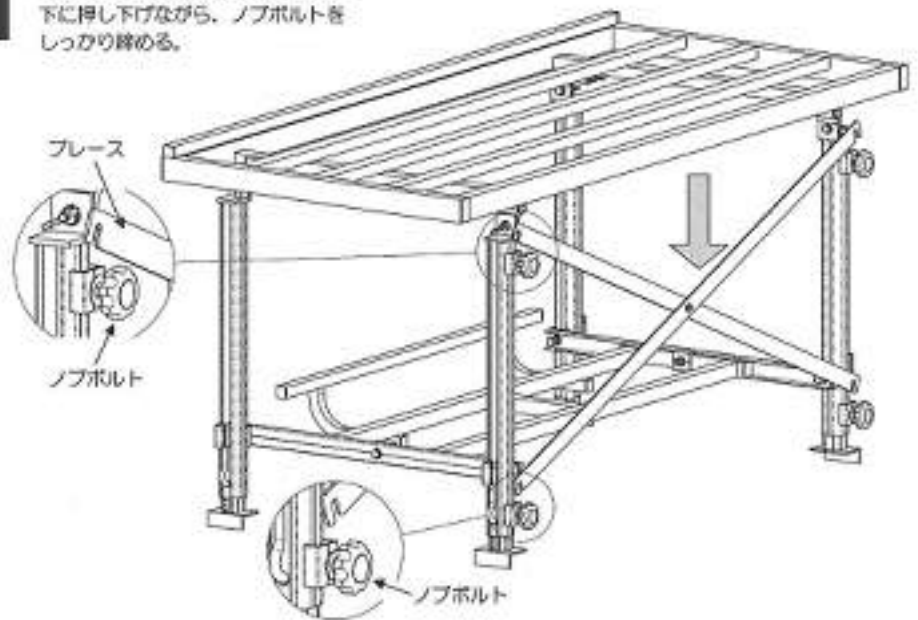
手順⑤
 （傾斜調整）
 ストッパー (手動側)



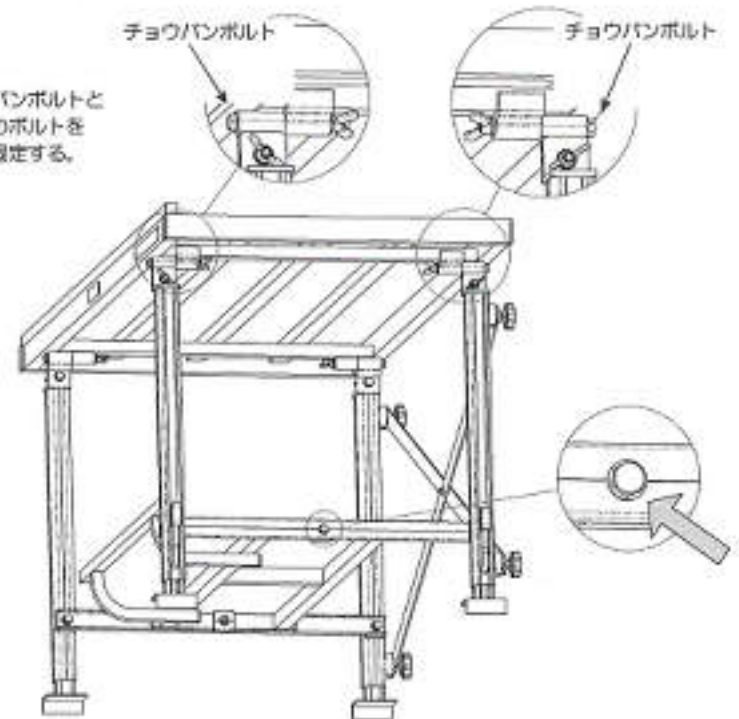
手順⑥
 （傾斜調整）
 両側の伸縮支柱2本を伸ばし、作業しやすい角度にテーブルを傾斜させる。



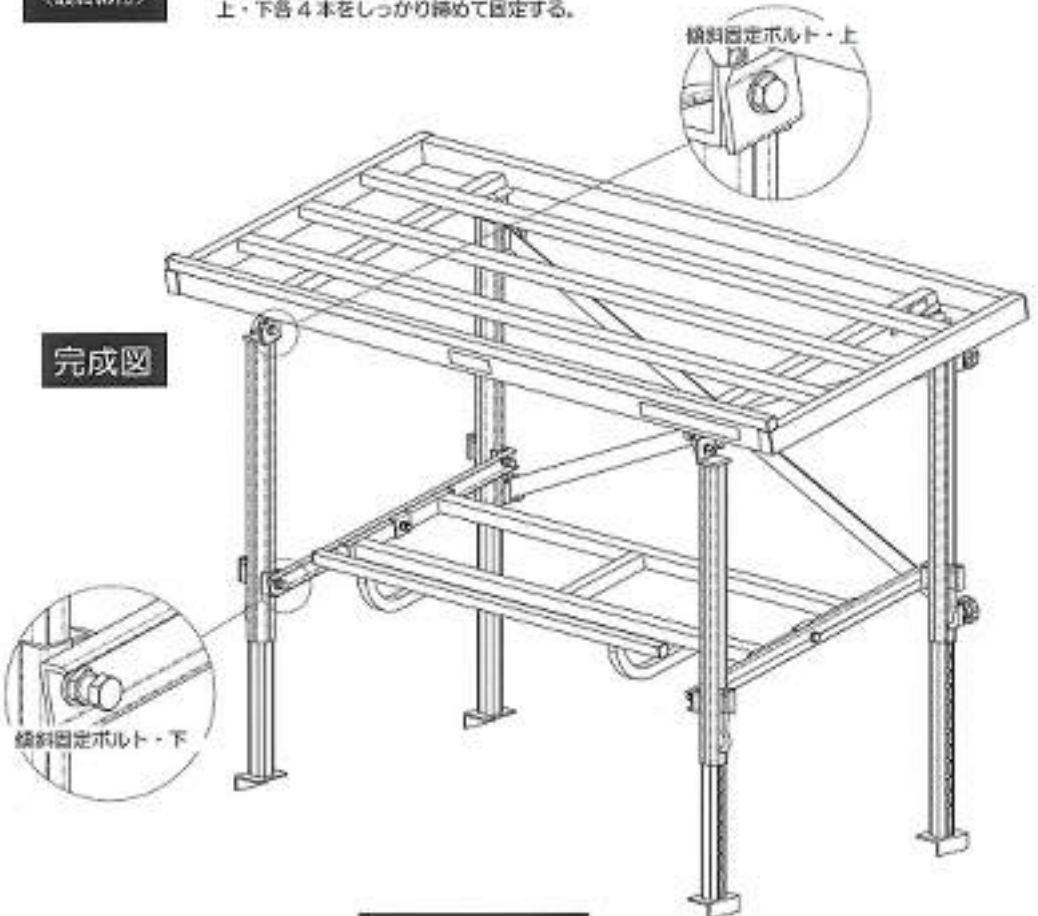
手順③
 （締付）
 反転して脚を接地させる。ブレース（筋がけい）を入れ、中心を下に押し下げながら、ノブボルトをしっかりと締める。



手順④
 （締付）
 チョウワットと手順②のボルトを締めて固定する。



手順⑦
 （最終締付）
 傾斜調整を終えたら、傾斜固定ボルト上・下各4本をしっかりと締めて固定する。



完成図

使用上の注意事項

- この製品は軽作業用の作業台です。乱用を取ったり、足場台として人が乗ったりしないこと。
- 使用前に各部を点検し、変形やヒビ割れ等の異常が無いことや、ボルトのゆるみの無いことなどをチェックしてください。
- 操作は慎重に行い、可動部に手や指などを挟まないよう注意してください。この製品は電気を通しますので、配電線に触れると感電します。移動時には十分注意すること。
- この製品を改造したり、安易な修理は行わないでください。構造的なバランスが崩れ、トラブルの原因になります。

保管方法

- 使用後は汚れや水分を落とし、雨や直射日光の当たらない乾燥した室内に保管してください。
- 保管中に本製品の上に物を置くと、変形の原因になります。また、農薬、セメント、石灰に接触すると、腐食の原因になりますのでご注意ください。